

# 服装と持ち物

服装と持ち物の基本は…

- 質素（高価な物はさげ、シンプルに）
- 清潔（他の人に不快感を与えない）
- 上品（礼儀正しくマナーを守る）

## 服装

○制服…【上】学校指定の制服

【下】学校指定のズボン（男女共）・スカート（女子）

制服の下は白のワイシャツ・ブラウス（女子はベスト可）を着用する。

※女子はスカートの下にジャージをはかない。

※冬服はネクタイ、リボンを着用する。

※夏服（6～9月）はワイシャツ・ブラウスとする。（ネクタイ、リボンは着用なし）

【学校指定の制服】



【女子のベスト】



【夏服】



【学校生活の服装】



☆次の場面では制服を着用する。

- ①始業式・終業式・入学式・卒業式・修了式などの儀式の時。
- ②期末テスト・実力テスト実施時。
- ③合唱コンクール

☆季節に合わせた制服の着用

4月～5月、10～3月	6月～9月
冬服	夏服

\*登校時は通年ジャージとする。

○Tシャツは学校指定のものか、色は白でワンポイントまでは可とする。ただし、大きな図柄はワンポイントとしては認めない。

○くつ下は色を白とする。ワンポイント・一本ラインまでは可とする。足の甲にあるものはワンポイントとしては認めない。制服着用時は白のスクールソックスが望ましい。

○トレーナーは色を白・淡いグレーとし、無地もしくはワンポイントまでは可とする。外から見えないように着

用する。

- 下履きは体育の授業で機能的に使用できるものとし、色は白を基調（靴ひもは白）とする華美でないものとする。
- 校舎内ではウィンドブレーカーは着用しない。
- 長い髪はしばること。前髪は目にかからないようにすること。
- 防寒具…学校指定のウィンドブレーカー、手袋・マフラー・ネックウォーマー・帽子・スノーシューズ  
手袋・マフラー・ネックウォーマー・帽子・スノーシューズは、防寒対策として着用し、色・形状などは特に規定しない。  
ただし、登下校時のみ着用可とする。（体調不良の場合は、先生に申し出て許可を得る。）
- 「ベンチコート」「ダウンコート」「スキーウェア」を着用する場合は必ず、ウィンドブレーカーを着用の上、使用してください。  
（白、グレー、黒、紺等を基調とした中学生としてふさわしい物）

#### ※留意点

下記の点に留意しながら、気候や体調に合わせて、制服や防寒着の着用の仕方を判断すること。

- ・制服の下からワイシャツを出さない。
- ・ズボンは、床にすらない程度の長さにする。
- ・スカート丈は膝がかくれる程度とする。
- ・体操服着用の場合も、体操服の下からTシャツやトレーナーを出さない。
- ・Tシャツ・靴下は、ワンポイントまでは可とする。
- ・プロミスリングなどの装飾物をしない。
- ・夏季（6月～9月）は、Tシャツの裾を出してもよい。（熱中症対策のため）

## 持ち物

- かばん…学校指定のかばん
  - 上履き…学校指定の上履き
  - 体操服…学校指定のジャージ上下、Tシャツ、ハーフパンツ
  - 体育館シューズ…学校指定の体育館シューズ（男子：青ライン、女子：赤ライン）
- ※個人の持ち物には、必ず記名をしてください。

## 購入先

- シゲハラ      88-5252      ○ 樫山      88-2126

※「制服（町半額支給）・かばん」は、一括注文となります。

後日注文の場合は、取り寄せとなります。

※購入後、さらに必要となる関連用品の再購入についても、上記の商店でご購入いただけます。値段等のお問い合わせは、直接商店にお尋ねください。

